

学校教育目標 「郷土「芦屋」に誇りを持ち、ともに学び、よりよい未来を創り出す子どもの育成」



創立151年

# 芦小だより

芦屋小3つのあ「あいさつ あんぜん ありがとう」

令和6年10月2日 第7号

芦屋町立芦屋小学校

文責：勝木 久美

住所：芦屋町白浜町3786

電話：093-223-0059

全校児童数 190名

## 読み聞かせ 再スタート 9月5日(木)

～子供たちに温かさと元気を届ける～

2学期も、子供たちが楽しみにしている朝の読み聞かせがスタートしました。読み聞かせボランティアの方達が、子どもたちのために、素敵な本を選んで読んでくださいます。司書の松本先生のアシストで順調な滑り出しです。今学期も、新しい本との出会いを大切にしていきたいと思います。読み聞かせグループのみなさま、今学期もよろしくお願いいたします。



読み聞かせを楽しみにしていました

## 中秋の名月



土星(どせい)



今年ほど、秋が恋しく感じた年も珍しいと思います。2学期に入ってから酷暑・猛暑の連続で、いつになったら涼しい秋が来るのだろうと待ち遠しい毎日でした。そして9月下旬からいよいよ10月、少しずつ空気が秋めいて、空が澄んできました。月を眺めるのに良い季節となりました。私が子どもの頃は、空に大きな月が出ていると、なぜか神秘的なものを感じたものです。そして、世界中の多くの人たちが、この同じ月を見ていると思うと心がワクワクしたのを今でも覚えています。日本では、昔から「お月見」といって月を眺めその美しさを味わうことを楽しみにしてきました。月を眺めてお団子を食べる、そんな素敵な生活ですが、日々忙しく過ごす現代人には、月を見上げる余裕はないのかもしれません。今年の「中秋の名月」は9月17日の火曜日でした。「中秋」とは旧暦の8月15日を指します。旧暦では7～9月を秋としていますので、8月15日はちょうど秋の真ん中となります。(新暦でいうと9月下旬となります。)また、その頃は1年を通して最も月が美しい時期となります。秋の空気はからっとして乾燥していますので、澄んだ空気が月をくっきりと夜空に映し出すのです。また、月は冬に近づくほど空の高い位置を通り、夏は低い位置を通ります。春は地上のホコリなどで月本来の明るさが霞んでしまいます。つまり、空気の水分量、大気の状態や月の高さなど、月が最も美しく見える条件が揃う秋こそが、月見にふさわしいと言われてきました。日本では昔から、月にはうさぎが住んでいると言われていました。月の模様が、餅つきをしているうさぎのように見えるからです。ところが、外国では月にいるのはうさぎばかりではありません。中国では「ガマガエル」、南ヨーロッパでは「カニ」、東ヨーロッパでは「本を読む女性」、アラビア半島では「ライオン」、南アメリカでは「ワニ」だと言われているようです。同じ月を見ているのに、さまざまな見え方をしているのは興味深いですね。さて、みなさんは、右上の写真を見て、何を思い浮かべますか。普段、当たり前に見ているもの、感じていることも見方を変えてみるとまったく違って見える、感じることもたくさんあると思います。月だけでなく、身近な自然、人、ものなど、この季節に今までとちょっと違った見方で見てみると新しい発見があるかもしれません。未来を生きる子どもたちには、「大人の価値観」だけ押し付けるのではなく、「新たな発想」「物事を疑ってかかる」「誰もが感じなかった疑問」などに挑戦してほしいと思います。「一般的な見方」で物事を固定化するのではなく、「過去にとらわれずに新しい未来を見る」など、創造力を働かせてほしいと思います。

# 運動会スローガン

ちから あ か ま く たの うんどうかい  
力を合わせて 勝っても負けても 悔いのない 楽しい 運動会にしよう

いよいよ、運動会の練習が来週からスタートします。すでに各学級ではラジオ体操や基本的な集団行動のスタイルを練習しています。子供たちが汗をいっぱいかき、歯を食いしばって練習している姿、本気で一生懸命応援する姿を見ると涙が出そうになります。このような感動は、子供たちのひたむきな姿から生まれるものです。赤白で勝敗を競うわけですから、必ず勝敗がつきます。勝つことをめざして必死に頑張ることは最も大事なことです。負けた悔しさに涙が出るくらい気持ちをこめて頑張りたいと思います。さらに、もっと大事なことは、勝っても負けても全力を尽くす、頑張ることは素晴らしい、負けても最後まで頑張るその姿はカッコいい。赤組も白組も、それぞれ勝利をめざして一生懸命に頑張ったことは同じです。

「勝って驕らず、負けて恥じず」という言葉があるように、お互いの健闘をお互いに讃え合う気持ちが大切であることを考えていきたいと思います

## 「まるこ」のようにのびのびと

ある子供から「校長先生の好きなアニメは？」と聞かれました。私はいつも「ちびまるこちゃん」と答えます。「ちびまるこちゃん」の世界に溢れている空気感を好ましく思うからです。主人公の「まるこ」は、日常生活で気になったことや悩んでいることなどを友達や家族に話し、家族も(特におじいちゃんが)いつも共感的にまるこの話を聞きます。自分が感じたことを素直に話しているまるこの様子に、安心した信頼関係が存在していることが分かります。学校では、まるこが所属しているクラスに個性的なクラスメートがたくさんいます。ひねくれ者で嫌味ばかり言う永沢くん、いつもものすごく威張って命令口調の前田さん、「アハハハハ」と笑ってばかりいる山田くん…など、みんな超個性的なキャラが多いですが、その子供たちが「変なやつ」とか「嫌なやつ」とかいう理由で疎外されたり、からかわれたりすることなく、その子としての個性がしっかり認められ受け入れられている仲間になっています。まるこ自身は、周りから見ればどうでもいいようなことで悩み、失敗もたくさんしますが、まるこのように何事もいつも一生懸命に考え、困ったら周りの人に助けを求めたり、助けてもらったことに感謝したりすることができるのはすごいことだなあと感じます。「ちびまるこちゃん」は楽しいアニメ番組であるだけでなく、大切なことに気付かされることも多いです。子供にとって、自分らしくいられる場所、自分をそのまま受け入れてくれる人、そんな環境がしっかりあってこそ、子供はのびのび育つのだと思います。

芦屋小の全ての子供たちが、自分らしくのびのびと成長することを心から願います。



- 1日(火) あいさつ運動 外国語活動(3.4年) 外国語(5.6年、あさがお) 委員会活動 理科支援来校
- 2日(水) 芦屋中 菅原先生出前授業(5.6年)
- 3日(木) 児童朝会(5.6年 合同音楽祭壮行会) 外国語(あさがお) SSW来校 (町内研修会のため 13:10 下校)
- 4日(金) 親子除草作業(学校跡 7-来校)
- 7日(月) 運動会練習開始 外国語(5.6年、あさがお) SCSV来校
- 8日(火) 稲刈り(5年) SC来校 外国語活動(3.4年) 外国語(5.6年、あさがお) 理科支援来校
- 9日(水) 合同音楽祭(夢リア 13:45 開会) ※5.6年は弁当持参
- 10日(木) **全体練習②** 外国語(5.6年、あさがお) SSW来校
- 14日(月) **スポーツの日**
- 15日(火) あいさつ運動 理科支援来校
- 16日(水) **全体練習②** 係打合せ会(5.6年)
- 17日(木) 外国語(5.6年、あさがお) SSW来校
- 18日(金) **全体練習②** (町内研修会のため 13:10 下校)
- 21日(月) **全体練習②③**
- 22日(火) 外国語活動(3.4年) 外国語(5.6年、あさがお) 理科支援来校
- 23日(水) **予行練習②~④**
- 24日(木) 外国語(5.6年) 係打合せ会(5.6年) SSW来校
- 25日(金) 会場準備 (1~5年 13:30 下校 6年 15:10 下校)
- 26日(土) ☆運動会☆ 28日(月) 運動会代休
- 29日(火) 外国語活動(3.4年) 外国語(5.6年、あさがお) SC来校 理科支援来校
- 30日(水) 代表委員会
- 31日(木) 小中合同あいさつ運動 外国語(5.6年、あさがお) SSW来校



### 11月の予定

- 9日(土) 土曜授業(午前)  
\*芦小まつり
- 11日(月) 社会見学(1年)
- 13日(水) 社会見学(5年)
- 14日(木) 社会見学(2.4年)
- 16日(土) 土曜授業(午前)  
\*町合同地震・津波避難訓練
- 18日(月) 砂像制作体験(4年)
- 22日(金) 音楽観賞会
- 27日(水)~28日(木) 修学旅行(6年)

### 土曜学び合いルーム

- 午前9時~11時(芦屋中央公民館4階)
- 10月… 5日・19日
- 11月… 30日